

# 理科だより

発行

平成21年6月15日

編集 RIKADAI SUKIMAN

白いホタルブクロもあ



ります。

ドクダミの花



松の実もふっくらとし



てきました。  
ハウスでないイチゴも  
ちょうど今頃身を結ぶ



のですね。(撮影した順  
なので、内容がランダムで  
す)

「本種はつぼみの時から頭花は直立しており、ハルジオンのようにうなだれることはない。」という事を覚えていたのが幸いでした。花もハルジオンより凛とし



ヒメジオン  
まずは、牧野富太郎さんの図鑑より。「5月中旬より、咲き始める。北アメリカ原産で明治維新前後(1865前後)に我が国に渡来し、今は各地に野生状態となっている越年草。茎の高さ30~60cm、直立して中空ではなく粗毛がある。皮針形あるいは長楕円形の葉を互生し、全縁またはあらいきょ歯があり、質はうすく膜質で両面に毛がある。しかしハルジオンほどは目立たない。根葉は長柄があり、卵形であらう鋭いきょ歯があつて、エゾキクの葉を思わせるところがある。初夏に茎上部で分枝し、頭状花を多数着け、各頭状花は径約2cmでふつつ白色。ときに淡紫色をおびる細長い舌状花がとりまいている。中心の管状花黄色。頭花に舌花が欠けるポウズヒメジオンもある。本種はつぼみの時から頭花は直立しており、ハルジオンのようにうなだれることはない。」

さて、このヒメジオンですが、最近ではほとんど姿を消してしまい、見るのが難しくなっているようです。ハルジオンは茎の中が中空ですが、ほとんどがハルジオンです。今年発見することは難しいか?と置いていたら、ありましたありました!!

ている感じです。茎の中ですが、確かに白いものが詰まっていた。

今回は珍しいと言われるヒメジオン探しをしてみました。植物にしても何にしても、一つテーマを決めて探して見ることは面白いですね。そして何より牧野富太郎の植物図鑑の記述の正確さに感動しました。

## ホタルブクロ

界: 植物界  
門: 被子植物門  
綱: 双子葉植物綱  
亜綱: キク亜綱  
目: キキョウ目  
科: キキョウ科  
属: ホタルブクロ属



昔は良く生えていたと思いますが、最近あまり見かけないような気がします。大昔の人は蛍をこの花の中に入れたのでしょうか?それはそれとして、最近では蛍をさっぱり見かけません。